

光村図書 デジタル教科書 & デジタル教材

令和6年度版小学校英語教科書準拠 Here We Go! 5・6



自分に合った学びができる
光村のデジタル教科書

ラインアップ

- 学習者用デジタル教科書+教材 [ユーザーライセンス]
- 学習者用デジタル教科書 [ユーザーライセンス]
- 指導者用デジタル教科書(教材) [教員用フリーライセンス]



光村図書
ウェブサイト
光村図書 検索



小・中・高等学校
教科書訂正の
お知らせ



光村図書
LINE公式
アカウント
友だち募集中!



英語 Here We Go! 相談室
教育 | No.13 |

2023年10月5日発行

発行者 ● 吉田直樹
発行所 ● 光村図書出版株式会社 〒141-8675 東京都品川区上大崎2-19-9
電話 ● 03-3493-2111 www.mitsumura-tosho.co.jp
デザイン ● Better Days (大久保裕文+深山貴世)
イラスト ● 小林マキ
印刷所 ● 株式会社 加藤文明社

個人情報の取り扱いに関しては、弊社「個人情報保護方針」に則り、適切な管理・保護に努めてまいります。
詳しくは、光村図書ウェブサイトをご覧ください。

教育情報誌に関するお問い合わせ先
住所変更・配送停止 ▶ ej1@mitsumura-tosho.co.jp
ご意見・ご感想 ▶ koho@mitsumura-tosho.co.jp



光村図書

| 内容解説資料 |

2 0 2 3

| No.13 |

光村図書

英語 Here We Go! 相談室 教育

特集

デジタル教科書を
もっと活用しよう!

Let's enjoy! Small Talk

将来の夢

子どものためのBOOK GUIDE

Handa's Surprise



内容解説資料

本資料は、一般社団法人教科書協会が定めた
「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。

What's
this?

from
Canada



木に取り付けられた小さな銀色のバケツ。カナダの名産品メープルシロップは、サトウカエデなどの樹液を濃縮して作る甘味料で、伝統的な採集方法は幹に穴をあけてバケツを取り付け、馬車で森を回り、バケツに溜まった樹液を大きなタンクに集めます。

雪が解けた春先に、木の中に樹液が流れ始め、集めた樹液は釜で煮詰めるのですが、40リットルの樹液からわずか1リットルのシロップしかできません。大きな敷地を持つメープル農家では、バケツの代わりにチューブを取り付け、電動で集める方法も採られています。

シーズンになると、メープル林や生産過程などを見学できるほか、自家製メープル製品を味わえるシュガーシャंकと言われるレストランを期間限定で営業するところもあります。

バレンタ愛／元カナダ在住 海外書き人クラブ会員

写真のダウンロードは
こちらから



メープルシロップ採集の
様子がわかる写真を
他にも用意しました。
授業などにご活用くだ
さい。



英語 Here We Go! 相談室
教育

2 0 2 3
| No.13 | C O N T E N T S

What's this?

メープルシロップ
<Canada>

特集

02 デジタル教科書をもっと活用しよう!

学習者用デジタル教科書+教材の
おすすめ機能

実践事例1【小学校】

主体的に考えを深める
ツールとしての活用

— 6年 Unit 7 My Best Memory —
幅井理恵

実践事例2【中学校】

生徒一人一人に合わせたレベル設定で
効果的な学習を

— 3年 Unit 3 Lessons From Hiroshima —
平山朝子

連載

08 Let's enjoy! Small Talk [Lesson 6]

将来の夢
窪田 遼

10 子どものための BOOK GUIDE [第13回]

Handa's Surprise
金原瑞人

デジタル教科書をもっと活用しよう!

学習者用デジタル教科書+教材のおすすめ機能

●アニメーション(小学校)

Unitのストーリーをアニメーションで収録。

教科書のキャラクターたちが動き出し、コミュニケーションが行われる自然な場面や状況がわかりやすく伝わってきます。

物語を楽しみながら見ることで、聞く力を高めることができます。



●本文実写ドラマ(中学校)

ストーリーを映像化した実写ドラマにくり返し触れることで、豊富なインプットにつながります。

また、音声を消して、生徒が登場人物になりきってせりふを言うアフレコ活動に取り組ませることで、英語学習への意欲を高めることができます。



令和4年度から、
全国すべての小学校5年生～中学校3年生に
英語の学習者用デジタル教科書が無償提供されました。
英語のデジタル教科書は、朗読音声聞けるほか、
デジタル教材と連携させて活用することにより、
英語学習への意欲を高め、個に応じた指導を容易にします。
実践事例(P.4～7)では、児童・生徒の学びの幅を広げたり、
理解を深めたりするために、
授業で使用する際のポイントをご紹介します。

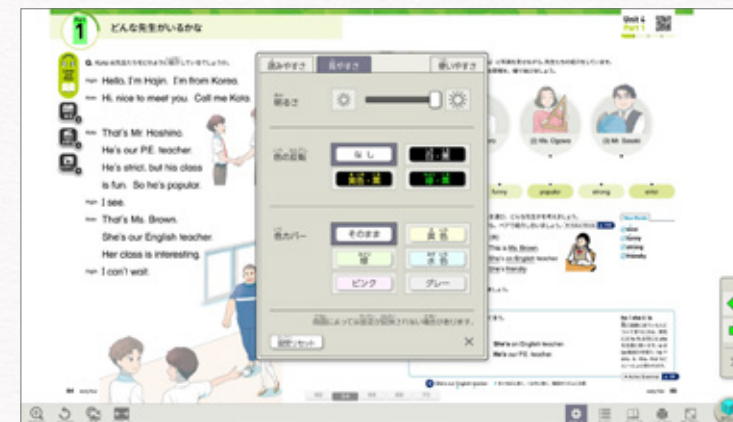
●ネイティブの朗読音声(小・中学校)

教科書の本文や問いの選択肢、
言語活動で利用できる語彙・
表現などの音声をワンクリックで再生。ネイティブによる
朗読音声をくり返し聞くことができます。
速度調節機能もあり、児童・
生徒がそれぞれ聞き取りやすい速さを選んで聞くことができます。



●「個別最適な学び」を実現する学習サポート機能(小・中学校)

カラオケの歌詞のように、文字に色がつくことで、今、どこを読んでいるのかがわかる機能や、漢字に振り仮名をつける機能、背景色を変えたり、色を反転させたりする機能など、児童・生徒の特性に対応した「個別最適な学び」を実現します。



そのほかの詳しい内容は、
こちらから。



令和2年度
小学校英語



令和3年度
中学校英語

令和6年度版小学校
デジタル教科書のご案内

さらに使いやすく、
機能も充実しました。こちらから、
体験版もお試しいただけます。



主体的に考えを深める ツールとしての活用

(6年 Unit 7 My Best Memory)

幡井 理恵 昭和女子大学附属昭和小学校教諭

昭和女子大学附属昭和小学校では、すべての教科学習の中心に「伝え合うことば」を据え、自分の考えを言葉で説明し、相手の言葉を聞き、よりよい解を得る喜びを重視してきました。

そんな思いを英語の授業でも実現したいと考え、学習者用デジタル教科書+教材(以下、デジタル教科書)を有効に活用した実践を模索しています。今回は、昨年12月に行った6年生の授業をご紹介します。プレゼンテーションの活動を通して、児童が主体的に話し方、聞き方について考えを深めていくことを目的としました。

●この日の授業の流れ

1. Review

・Let's listen. (p.82)に取り組む。

2. 目標の確認

・本時の目標「発表を楽しむために、よい話し手と聞き手になるためにはどうすればよいか」を確認する。

3. Mission 1 To be a good listener

・Good listenerとしてのResponse(ジェスチャーや相づち、ほめる言葉)を学ぶ。

4. Mission 2 To be a good speaker

・「世界の友達」(p.92-93)を全員で視聴し、発表のよいところについて気づいたことを書き出す。

5. グループでプレゼンテーションの練習

6. プレゼンテーションをする

デジタル教科書を使用するポイント

ポイント① Review

- デジタル教科書のLet's listen. (p.82)をプロジェクターで投影し、クラス全体で登場人物を確認し、学習活動の方法を指示。
- 児童は、Let's listen. に取り組み、自分のデジタル教科書に直接答えを書き込む。学習者用デジタル教科書へは、タッチペンで書き込むこともでき、画面をピンチアウトして指を使って大きな文字で書き込むこともできる。



- 音声再生には速度調節機能があるので、児童はイヤホンを使って、それぞれが聞き取りやすい速度で確認したり、一度停止したりして聞き返しながらか視聴することができる。

ポイント② Mission 2 To be a good speaker

- 電子黒板を使って「世界の友達」(p.92-93)のスピーチのうち一つをクラス全体で視聴し、活動のしかたを理解する。

- スピーチの内容だけではなく、発表のしかた(スピーチのよいところ)について、気づいたことを児童それぞれのデジタル教科書に「ふせん」機能を使って書き込んでいく。



ポイント③ プレゼンテーションの練習

- 「ふせん」に書き込んだことをもとに、グループで話し合いながら、プレゼンテーションで大切なことを共有する。
- ロイロノートを使って、共有した大切なことをもとに、プレゼンテーションの内容と手順をグループで話し合う。



ポイント④ プレゼンテーション

- タブレットでプレゼンテーションの様子を録画し、振り返りに活用する。教師とALTで、それぞれのグループの発表に不足している要素や、表現方法などを指導する。



【私のデジタル教科書活用法】

児童に教科書の学習活動に取り組ませる際、「教科書の○ページを開いてください。はい、やりましょう」では、何をどうやればいいのか児童が迷ってしまいます。デジタル教科書を使って学習する際の手順をプロジェクターを使って投影したり、児童各自のタブレットに配信したりすれば、

- ・最初にこれを見てください。
- ・次にここを聞きましょう。
- ・これについて感想を書いてください。

というように、ステップを踏んで学習を進めることができ、児童に余計な負担をかけずに学習を進めることができます。

また、家庭学習での活用にも有効です。例えば、児童が教室で初めて単語を学習するとき、覚える時間には個人差があります。デジタル教科書を使えば、自分の英語力に合わせて家庭で時間をかけて学習することができます。加えて、音声面の学習を大切にしている小学校外国語だからこそ、正しい発音を聞きながら学習を進めたいものです。それが家庭学習でできるのも、デジタル教科書のメリットです。

授業の様子をまとめた動画はこちら。



生徒一人一人に合わせた レベル設定で効果的な学習を (3年 Unit 3 Lessons From Hiroshima)

ひら やま あさ こ
平山 朝子 トキワ松学園中学校高等学校教諭

トキワ松学園中学校では、2020年から1人1台の端末を使い、デジタル教科書を活用した授業を行っています。

3年 Unit 3 Lessons From Hiroshimaの授業では、この日の授業に至る6時間、リスニングやリーディング活動を通して、内容理解や音読練習を生徒の端末と電子黒板を使いながら行ってきました。

7時間目は、ストーリーリテリングへの一歩として、絵を見てキーワードを言う活動と、リスニング活動を中心に行いました。この授業でのデジタル教科書使用のポイントをご紹介します。

●この日の授業の流れ

1. 2分間の単語テスト

2. Reading Aloud Practice Reading Aloud Pair Check

Unitの内容を軽くおさらいした後、端末を使って個人の音読練習。ペアで確認し合う。

3. Story Retellingへの一歩

Unit 3のピクチャーカードを見ながら、キーワードを言う。

4. Listening Activity

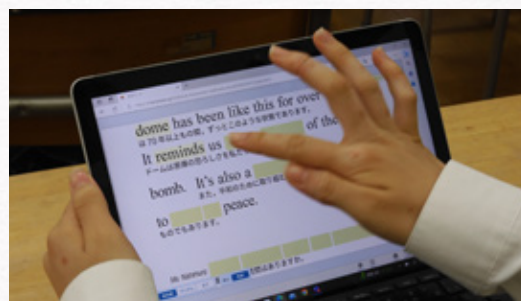
リスニング問題に取り組む。

デジタル教科書を使用するポイント

ポイント① Reading Aloud Practice Reading Aloud Pair Check

「本文」機能(本文拡大画面)を使った音読練習(個人・ペア)

- タブレットのみを机の上に出して、個人で音読練習する。
- 「マスク」機能を使い、語句を隠したり、和訳のみを表示させたりしながら、自分のレベルに合った方法で音読する。
- その後ペアを組み、一方の生徒がマスクをかけた状態の本文を見ながら音読。もう一方の生徒は、教科書を見ながら、うまく読めないときにヒントを出すなどしてサポートする。



ポイント② Story Retellingへの一歩

「ピクチャーカード」を使用したペアワーク

- ピクチャーカードを表示して、絵のキーワードを二つ以上言う(この際、本文は見ない)。



- 他の絵と重複したキーワードや、本文には出てこない語でもOK。
- 難しいときは、ペアの生徒がヒントを出す。
- ペアワーク後、クラス全体で活動。電子黒板にピクチャーカードを表示して、一人ずつ絵のキーワードを言う。

ポイント③ Listening Activity

デジタル教科書の音声を使ったリスニング練習

- 各Partのリスニング問題の音声を、各自イヤホンを使って聞き、答えを紙の教科書に書き込む。
- 一つのPartの問題を解き終えたら、先生のところに持っていき、見てもらう。
- 全問正解した生徒は、次のPartのリスニング問題に進む。1問でもまちがえた生徒は、もう一度同じPartを聞き、答えを修正する。
- Part 3まですべて正解した生徒は先生役になり、他の生徒の答えが合っているか確認する。



【私のデジタル教科書活用法】

デジタル教科書は、朗読音声の機能を使った

個人練習など、学習の定着のための活動に使うことが多いです。

この授業で行ったリスニング活動は、以前は教室全体で一斉に音声を聞いていましたが、学力差やリスニングの得意不得意があるので、イヤホンを使って個別に取り組むようにしました。教室内はしんと静まり返っていますが、生徒は集中して取り組んでおり、頭の中はフル回転しています。

また、リテリングに向けた一歩として、今回初めてピクチャーカードを使った活動を行いました。ピクチャーカードにキーワードをペンで書き込む生徒もいて、自分で学び方を工夫している様子が見られました。デジタルならではのメリットを感じています。

ほかにも、ペア活動やグループ活動として、これまで「本文実写ドラマ」を使ったアフレコを行ってきましたが、授業がとても盛り上がります。

デジタル教科書は、個人個人に合わせたレベル設定ができるところがとてもいいと思います。例えば音読練習の際、苦手な生徒は音読練習に入る前に何度も音声を聞いたり、練習しながら途中で止めたり、自分のレベルに合わせて使用しています。

デジタル教科書を導入してから、授業の準備も楽になりました。以前は日本語訳や穴あきプリントを生徒に配っていましたが、デジタルになってからはそれも不要になり、生徒たちは自分で必要だと思うタイミングでアクセスしています。

授業の様子をまとめた動画は
こちらから。



Let's enjoy! Small Talk Lesson 6

〔本日のトピック: 将来の夢〕

株式会社イーオン 窪田 遼

はじめに

Hi, everyone! このコーナーでは、Small Talk についてのTipsをお話ししてきました。今回は、小学校6年生の終盤に行うことを前提とした、「将来の夢」をトピックにしたSmall Talkを取り上げます。教師からのサポートを得てよりよいSmall Talkを児童どうしで行えるようにするアプローチをご紹介します。

目的とトピックの導入

今回は『Here We Go!』6 Unit 8 で学んだことを復習しながら、児童どうしで対話をさせることが目的です。お互いの夢に関して、何になりたいか、その理由について、対話をさせます。導入としては、以下のようにしてトピックと目的を提示することができます。

Today, let's ask and talk about our dreams. You can ask, "What do you want to be?" and "Why?"

例示をする

活動について英語で説明をするよりも、実際に例を見せたほうが効率がよく、わかりやすくなります。補助教員や児童を一人選んで例を見

せます。例を見せるときは以下の表現を参考にしてください。

For example, Paul, what do you want to be? / Let me show you an example. Paul, could you be my partner? What do you want to be?

活動のセットアップと実施

既習表現を使うことが主旨なので、ここで新しい表現を導入したり、ドリル練習を行ったりする必要はありません。例示をしたらセットアップをして活動を実際に行います。今回は児童どうしのやり取りを想定しているので、ペアを組む、活動を始める・止めるなどのクラスルームイングリッシュが指導者には必要ですね。その一例を紹介します。

Let's make pairs. / Let's make groups of three. (ペア/グループを組む)

Ask questions about your dreams to each other. (活動を始める)

Great job talking about your dreams. Let's take a seat. (活動を止める)

Small Talkを発展させる

Small Talk を始めたばかりであれば、ここまで十分ですが、6年生のUnit 8ですから、

より自然なやり取りへ発展させたいですね。言語的なエラーを指摘するだけが改善手段ではありません。例えば、会話の前後に自然なOpeningとClosingをさせる、相手の発言にリアクションをとらせる、アイコンタクトをとらせる、ジェスチャーを使うなどといった要素を足すように促すと、自然なコミュニケーションに近づけることが可能です。例えば、以下のように言うことができます。

You could ask and talk about your dreams very well. Good job. This time, let's say hello when you start talking. You can start with, "Hi.", "Hey.", "Hello.", or "How are you?" (挨拶を促す)

You could ask and talk about your dreams very well. Great job. This time, let's make more eye contact with your partner and use more gestures. (アイコンタクトやジェスチャーを促す)

内容についてコメントする

言語活動の主役はあくまでもその内容です。児童が英語で話した内容に、先生が興味を示すと、児童の話す意欲が高まります。必ず内容に関してもなんらかのコメントをしましょう。

Small Talk 例

T: Hi, everyone. Let's start class. First, let's ask and talk about our dreams. You can ask, "What do you want to be?" and "Why?" For example, Paul, what do you want to be?

ALT: I want to be a mechanic.

T: Really? Why?

ALT: Well, I like cars and fixing problems.

T: I see. I think you will be a good mechanic.

ALT: How about you, Ryo? (担任が答える)

T: Just like this, let's talk about our dreams. Make pairs. Then, ask and answer the questions.

(児童がスモールトークをする)

T: OK. Great job talking about your dreams. Please take a seat. You did very well. So, this time, let's try using more eye contact and gestures. Now, let's make new pairs and begin.

(児童がスモールトークをする)

T: All right, time is up. Wow, nice eye contact and gestures. Also, it was so fun to hear about your dreams. I am surprised that many of you want to be pro-gamers.



← Small Talk例の音声はこちら

本連載は、今回が最終回となります。
ご愛読まことにありがとうございました。
See you next time !

窪田 遼 くぼた・りょう
株式会社イーオン 法人事業本部
学校教育課 専任講師

留学経験なしでイーオンに入社し、イーオンスクールでの教務主任を経て、2016年6月より現職。
全国の自治体での教員研修を担当。特に、小学校教員への指導には定評がある。
J-SHINE 小学校英語指導者資格保有。



子どものためのBOOK GUIDE
—13—



Handa's Surprise

著者：Eileen Browne
出版社：Mantra Lingua

英

語の絵本には英語＋他言語というものがあります。いま手元にあるエリック・カールの『はらぺこあおむし』の英語版には、中国語(繁体字)が併記されています。タイトルも原題のThe Very Hungry Caterpillarに『非常飢餓的毛毛蟲』と添えています。

今回取り上げるのは Eileen Browne の *Handa's Surprise*。作者はイギリス人ですが、この絵本の舞台はケニア。Handa という女の子が友だちに果物を持って行ってあげようと、7つのフルーツを盛ったかごを頭にのせて道を歩いていくのですが、途中で、サルが木の上からバナナをくすねて、ダチョウがグアバを失敬して、シマウマがオレンジをくわえて……いくうちに、かごは空っぽに。ところが木につながれていたヤギのおかげで、かごはふたたび、Handa の思ってもいなかった果物でいっぱいになって……という話。

単純な繰り返しを楽ししいし、カラフルな絵で描かれるケニアの草原や動物や虫や果物が素晴らしい！

じつは、いまぼくが手にしているのは英語の原文にスペイン語が併記されたもの。本文は、スペイン語が上を書いてあって、その下に少し小さいフォントで英語。こういうのを dual language edition といいます。調べてみたら、この絵本、この形式のものがアラビア語、ベンガル語、ベルシア語、ベトナム語、パンジャブ語、タミル語、トルコ語などのほか、トウィ語、グジャラート語、ヨルバ語(どこで話されているか知ってます?) などなど、ヨーロッパ言語も含めると、なんと17種類出版されているのです。

このうちの何冊かでもいいから(できれば17冊全部!)、図書館に並べてみてください。えーっ、こんな言葉があるんだ、こんな文字があるんだ！ 世界、広いぜ！という子どもの声がきこえてきそうです。それに、英語って、こんなにたくさんの地域で必要とされているんだということも実感できると思います。

しかし、世界中がこんなに、英語英語英語になっていっていいんだろうかという問いかけも、忘れずにしてみてください。

金原瑞人
かねはら・みずひと

岡山県生まれ。翻訳家、法政大学社会学部教授。法政大学文学部英文学科卒業後、同大学院修了。訳書は児童書、一般書、ノンフィクションなど600点以上。日本にヤングアダルト(YA)というジャンルを紹介。中学校英語教科書『Here We Go!』(光村図書)の編集委員を務める。

令和6年度版 小学校英語教科書『Here We Go!』サポート資料のご紹介



『Here We Go!』教師用指導書

書名		10%税込価格
Teacher's Manual 学習指導書セット 〈指導書／ワークシート集／ラウンド制指導ガイド／図説 デジタル教科書・教材活用ガイド(学習者用・指導者用)／Teacher's Book(朱書)／Teacher's Book[English Version](英語版朱書)／DVDセット(データDVD2枚)〉		5・6年 各35,200円
分売分	Teacher's Book(朱書) ※「Teacher's Manual 学習指導書セット」内の朱書と同じ内容。	5・6年 各7,700円
	Teacher's Book [English Version](英語版朱書) ※「Teacher's Manual 学習指導書セット」内の英語版朱書と同じ内容。	5・6年 各7,700円

『Here We Go!』準拠 指導用教材

書名		10%税込価格
教師用	単語ピクチャーカード	5・6年 各35,200円
児童用	学習ノート	5・6年 各360円

『Here We Go!』準拠 デジタル教科書・教材

書名	10%税込価格
学習者用デジタル教科書	5・6年 各165円
学習者用デジタル教科書＋教材	5・6年 各605円 (＋教材のみは440円)
指導者用デジタル教科書(教材)	5・6年 各69,300円 (1年間使用は23,100円)

＼好評発売中！／

その他の教材

書名	10%税込価格
小学校英語 学校掲示物セット	5,500円
小学校 教室英語ハンドブック	990円
小学校英語 はじめてのアルファベット練習帳	275円

Here We Come!

英語授業づくりお悩み相談室

英語に関わるすべての先生方に向けて、
YouTubeで全42本の動画を公開中!

講師に教科書編集委員の太田 洋 先生(東京家政大学教授)をお迎えし、
日々の授業づくりにまつわるお悩みに一問一答形式でお答えいただきました。
光村図書が開催したオンラインセミナーで実際にいただいたご質問など、
先生方から届く声をもとに、
明日の授業づくりのヒントになる情報を動画でお届けします。

#35 小学校
英語を話すのが
得意ではありません。
授業はすべて
英語で話さなければ
ならないでしょうか。

#21 中学校
効果的な
音読指導のポイントを
教えてください。

#20 小中共通
授業のどんな場面で
ICTを活用したら
よいのでしょうか。



動画は、**小学校(青)**、**中学校(オレンジ)**、**小中共通(緑)**の3種類です。

2～3分程度の気軽な動画です。すき間の時間にぜひご覧ください。→



令和6年度

「言語教育振興財団」 研究助成金一般公募の お知らせ

助成内容

- ①言語教育の内容・方法に関するもの
(教育内容・方法部門)
- ②言語教育教材の質的向上に関するもの
(教材部門)
- ③教育機器を利用した言語教育の在り方に関するもの(教育機器部門)

研究期間

令和6年4月～令和7年3月(原則1年間)

応募資格

言語教育(国語、外国語、日本語、総合等)に関して研究開発を行う小・中・高等学校・大学・教育研究団体(学校の学年・教科単位を含む)、上記に準ずると見なされる団体及び個人

助成件数及び金額

- ▶助成件数は60件程度
- ▶助成金額は1件につき原則として、
学校・団体20万～35万円、
個人15万～25万円

助成金使途の制限

- ▶助成金の使途は、研究に直接関係するものに限ります。インフラ整備のための機器・物品購入は対象となりません。研修出張費は、交付額の30%を限度とし、研究に関係しない研修出張費は助成の対象とはなりません。

一般財団法人「言語教育振興財団」では、令和6年度も小・中・高等学校、大学、教育研究団体等を対象として、今日の情報化・国際化・多様化の進展を踏まえ、言語教育(国語教育・外国語教育等)の充実・発展を図るために、実践と理論について優れた研究開発を行う団体または個人に対して助成を行います。

応募方法・締め切り

- ▶研究開発活動についての企画書または実施した実践報告書等の参考書類を添えて、別に定める「助成金交付申請書」を、令和5年12月20日(水)必着で、当財団事務局に郵送してください。
- ▶「助成金交付申請書」を希望される方は、返信用切手(120円)を同封のうえ、当財団事務局までお申し込みいただくか、財団ウェブサイトから申請書をダウンロードのうえ送付してください。

決定・発表・交付

令和6年2月に当財団で「選考会」を行い、結果は3月末までに文書にて通知します。ただし、選考結果の内容は公表しません。助成金は、指定された金融機関に送金し、交付いたします。

問い合わせ先

一般財団法人
言語教育振興財団 事務局
〒141-0021
東京都品川区上大崎2-19-9
TEL&FAX 03-3493-7340
E-mail: gengo-k@star.ocn.ne.jp

※詳細につきましては、
財団のウェブサイト(<https://gengo-k.jp>)をご覧ください。

